

# 第5章 交通運輸・通信

## 第1節 交通運輸

### 1 陸上

宮古管内には、一般国道（指定区間外）1路線、主要地方道3路線、及び一般県道18路線がある。

台風常襲地の宮古島においては、平成15年の台風14号により電柱等の倒壊、電力、電話及び上水道等のライフラインが寸断され、緊急輸送道路としての交通機能が甚大な被害を受けた。

そのため、防災上の観点から電線類を地中化し、ライフライン及び緊急輸送道路の確保を図ることを目的として電線共同溝事業に着手している。

公共交通機関としては、宮古島に2事業者、伊良部島に1事業者がバスの運行を行うほか、14事業者がタクシーの運行を行っている。

また、近年は観光客を中心に、レンタカーの利用が増加しており、圏域内において88社の事業者がレンタカー事業をおこなっている。

図表 5-1 道路の状況（国道・県道・市村道）

平成30年4月1日現在

（単位：m、%）

区 分	実延長 (A=B+C)	改良済 延長 (B)	未改良 延長 (C)	未舗装道	舗 装 道				舗装率 (%)
					セメント	アスファルト		計	
						高級	簡易		
国 道	27,949	27,364	585	-	-	26,962	987	27,949	100.0
主要地方道	53,667	52,299	1,368	190	422	51,935	1,120	53,447	99.6
一 般 県 道	107,286	104,850	2,436	-	110	104,318	2,858	107,286	100.0
市 町 村 道	1,084,232	672,810	422,059	268,437	11,973	371,806	442,294	826,073	76.2
宮古島市	961,633	635,421	336,849	215,956	10,456	309,283	436,575	756,314	78.6
多良間村	122,599	37,389	85,210	52,481	1,517	62,523	5,719	69,759	56.9
合 計	1,273,134	857,323	426,448	268,627	12,505	555,021	447,259	1,014,755	79.7

資料：沖縄県宮古土木事務所、宮古島市道路建設課、多良間村土木建設課

図表 5-2 自動車の保有状況

平成30年3月末現在

市町村名	用途 車種 業態	貨物用			乗合車			乗用			特種(殊)用途用			登録自 動車計	小 型 二輪車	軽自動車			総合計		
		普通車	小型車	被けん 引 車	貨物車 計	普通車	小型車	乗合車 計	普通車	小型車	乗用車 計	特 種 用途車	大 型 特殊車			特種(殊) 車 計	貨物車	乗用車		軽二輪	計
宮古島市	自家用	1,134	2,177	101	3,412	8	45	53	3,368	7,661	11,029	684	356	1,040	15,534	446					
	事業用	275	35	19	329	98	13	111	67	123	190	60	0	60	690	0					
	計	1,409	2,212	120	3,741	106	58	164	3,435	7,784	11,219	744	356	1,100	16,224	446	10,971	19,327	742	31,040	47,710
多良間村	自家用	52	268	0	320	0	2	2	36	83	119	3	32	63	504	2					
	事業用	16	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0					
	計	68	268	0	336	0	2	2	36	83	119	3	32	63	520	2	361	259	7	627	1,149
宮古郡不明	自家用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
宮古圏域	自家用	1,186	2,445	101	3,732	8	47	55	3,404	7,744	11,148	715	388	1,103	16,038	448					
	事業用	291	35	19	345	98	13	111	67	123	190	60	0	60	706	0					
	計	1,477	2,480	120	4,077	106	60	166	3,471	7,867	11,338	775	388	1,163	16,744	448	11,332	19,586	749	31,667	48,859
県全体	計	27,814	38,265	2,548	68,627	1,968	1,817	3,785	141,024	252,214	393,238	15,594	2,238	17,832	483,482	18,622	137,434	449,188	38,192	624,814	1,126,918

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況（平成30年版）」

(注1) 「使用者の本拠の位置」により分類。ただし昭和54年1月31日前に登録された車のうち「使用者の本拠の位置」が郡にある場合は「使用者の住所地」で分類。

(注2) 「宮古郡不明」とは、「使用者の本拠の位置」が宮古郡にあるが、「使用者の住所地」が陸運支局の管轄外にある場合。

図表 5-3 島別一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者（バス）の状況

平成30年3月31日現在

区分	事業者名	事業種別	運行系統数	車 両 台 数			
				乗合	乗合・貸切 兼業	貸切 専業	合計
宮古島	(株)八千代バス・タクシー	乗合・貸切	2	4	28	-	32
	宮古協栄バス(資)	〃	7	7	28	-	35
	(資)共和バス	〃	1	5	6	-	11
県全体	-	-	173	816	505	681	1,321

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成30年12月）」

図表 5-4 島別一般乗用旅客自動車運送事業者・レンタカー事業者の状況

島 名	タ ク シ ー		レンタカー	
	事業者数	車両数	事業者数	車両数
宮古島	14	188	82	2,719
多良間島			6	38
県全体	142	3,497	703	37,327

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況（平成30年版）」  
 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成30年12月）」

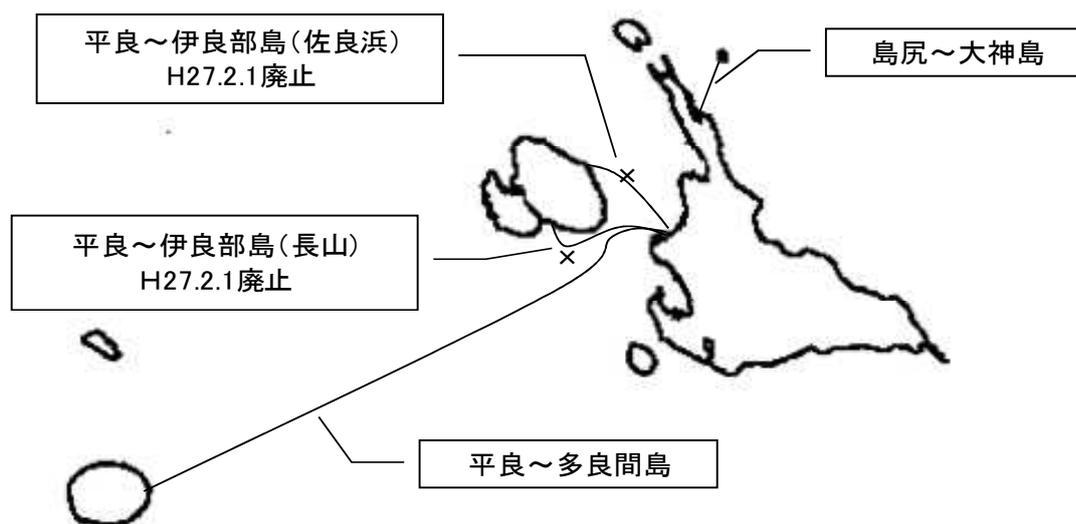
(注) タクシー車両数には、個人タクシー車両数も含まれている。

## 2 海上

大小8つの島々から成る宮古圏域では、船舶による海上輸送が現在も人々の生活を支える重要な役割を果たしている。

定期旅客航路としては、宮古島と多良間島間で1業者（週6往復）、宮古島と大神島間で1業者（1日4～5往復）がフェリー等を運航している。

図表 5-5 宮古圏域における離島航路図（旅客定期）



図表 5-6 離島航路の現況（旅客定期）

事業者名	航路名	免許年月日	航路距離	片道所要時間	運航回数	使用船舶明細										特記事項	住所	電話番号	
						船名	船質	進水年月	総トン数	機関種類	馬力	航海速度(ノ)	旅客定員	乗組員	貨物積載能力				自動車航送能力
(資)多良間海運	平良～多良間	S47.5.15	58.7	2:00	6/週	フェリ-たらまゆう	鋼	19.4	457	D	1,838X2	17.2	150	10	200トン	トラック7台 又は 乗用車23台	補地 郵自	〒906-0013 宮古島市平良 字下里108-11	(TEL) 0980 -72-9209 (FAX) 0980 -73-6055
(名)大神海運	大神～島尻	S52.3.30	5.5	0:15	4月～9月 5/日 10月～3月 4/日	スマスカリゆうす	合	22.3	15	D	160X2	14	30	3	-	-	補地	〒906-0001 宮古島市平良 字大神16	(TEL) 0980 -72-5477 (FAX) 0980 -72-5500

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成30年12月）」

（注）特記事項の「補」は国庫補助、「地」は地方補助、「郵」は郵便航送、「危」は危険物郵送、「自」は自動車航送航路である。

図表 5-7 離島航路運賃表

区間	事業者名	等級	旅客運賃(円)								改定日	
			大人	島発往復	往復	定期	学生	団体	障害者	回数		
大神-島尻	(名)大神海運	2等	360	620	670	12,600				180		H26.4.1
平良-多良間	(資)多良間海運	2等	2,470	4,200	4,700				2,230	1,240		H26.4.1

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成30年12月）」

図表 5-8 離島旅客定期航路運送実績

事業者名	航路名	年度	運行回数	旅客 (人)	貨物 (トン)	自動車航走 (台)	備考
宮古フェリー (株)	佐良浜/平良	24	6,030.0	311,765.0	2,821.0	58,310	H27.2.1 事業廃止
		25	6,211.0	300,251.0	3,550.0	60,517	
		26	5,202.0	259,825.0	2,585.0	51,783	
	長山/平良	24	0.0	0.0	0.0	0	H27.2.1 事業廃止
		25	0.0	0.0	0.0	0	
		26	0.0	0.0	0.0	0	
(株)はやて	佐良浜/平良	24	5,897.0	329,132.0	0.0	96,082	H27.2.1 事業廃止
		25	5,912.0	322,227.0	0.0	100,679	
		26	4,825.0	250,216.0	0.0	126,427	
(資)多良間 海運	多良間/平良	25	242.0	4,767.0	10,128.0	1,414	
		26	232.0	5,397.0	10,880.0	1,528	
		27	244.0	6,814.0	10,421.0	1,734	
		28	232.0	5,955.0	10,314.6	1,644	
		29	247.0	6,039.0	-	2,091	
(名)大神 海運	大神/島尻	25	1,634.0	21,362.0	8.3	-	
		26	1,642.0	22,097.0	8.0	-	
		27	1,610.0	25,557.0	8.6	-	
		28	1,644.0	29,581.0	6.2	-	
		29	1,666.0	33,712.0	6.5	-	

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧（平成30年12月）」

(注)H29の(資)多良間海運の貨物(トン)は未公表。

図表 5-9 平良港における船舶積卸実績

平成29年度  
(単位:トン)

品目			輸・移入			輸・移出			合計
			輸入	移入	計	輸出	移出	計	
農水産品	穀物	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装	0	1	1	0	6	6	7
	綿花		0	55	55	0	0	0	55
	その他農水産品	ばら 包装・有姿	0	0	0	0	0	0	0
林産品	原木		0	2,737	2,737	0	0	0	2,737
	その他林産品		0	1,726	1,726	0	9	9	1,735
鉱産品	石炭		0	0	0	0	0	0	0
	金属鉱		0	0	0	0	0	0	0
	砂・砂利・石材		0	36	36	0	0	0	36
	原塩		0	1	1	0	0	0	1
	その他鉱産品		0	42	42	0	1	1	43
金属機械工業品	鉄鋼		0	10,479	10,479	0	60	60	10,539
	非鉄金属		0	192	192	0	0	0	192
	自動車	トン	0	91,649	91,649	0	33,134	33,134	124,783
		台数	0	9,632	9,632	0	2,925	2,925	12,557
その他金属機械工業品		0	2,969	2,969	0	423	423	3,392	
化学工業品	セメント	ばら	0	0	0	0	0	0	0
		包装	0	0	0	0	0	0	0
	その他窯業品		0	1,021	1,021	0	4	4	1,025
	石炭製品		0	0	0	0	0	0	0
	化学肥料		0	4,119	4,119	0	0	0	4,119
その他化学工業品		0	251	251	0	11	11	262	
軽工業品	紙・パルプ		0	0	0	0	0	0	0
	繊維工業品		0	0	0	0	0	0	0
	砂糖		0	0	0	0	7,433	7,433	7,433
	その他軽工業品		0	520	520	0	209	209	729
雑工業品			0	721	721	0	11,900	11,900	12,621
特殊品	金属くず		0	0	0	0	521	521	521
	動植物性飼・肥料		0	350	350	0	0	0	350
	実入りコンテナ		0	841,744	841,744	0	145,264	145,264	987,008
	空コンテナ		0	6,160	6,160	0	638,912	638,912	645,072
	その他特殊品		0	25,835	25,835	0	4,807	4,807	30,642
分類不能のもの			0	0	0	0	0	0	0
計			0	991,621	991,621	0	847,048	847,048	1,838,669
接岸	経岸	公共埠頭	0	991,621	991,621	0	847,048	847,048	1,838,669
		専用埠頭	0	0	0	0	0	0	0
	はしけ取り		0	0	0	0	0	0	0
水面落とし		0	0	0	0	0	0	0	
沖取	はしけ取り		0	0	0	0	0	0	0
	水面落とし		0	0	0	0	0	0	0
計			0	991,621	991,621	0	847,048	847,048	1,838,669

資料: 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧(平成30年12月)」

### 3 航空

宮古圏域には、宮古空港、多良間空港及び下地島空港の3つの第3種空港が設置されている。

宮古空港の乗降客数は、平成29年度は1,548,811人となっている。貨物取扱量は9年連続で1万トンを超え、平成29年度は15,242トンとなっている。

多良間空港の乗降客数は、ここ数年間3.6万人前後で推移していたが、平成29年度は45,000人となっている。貨物取扱量は、平成29年度は285トンとなっている。

また下地島空港は、国内唯一の民間航空機乗員訓練用飛行場となっている。(平成30年12月現在)

図表 5-10 空港施設概況

平成30年12月現在

区分 空港名	設置管理者	指定年月日	施設区分								備考	
			着陸帯	着陸帯等級	滑走路	誘導路	エプロン	照明施設	航行・着陸援助施設	ターミナルビル 国内+国際		駐車場
宮古	沖縄県知事	昭和48年 2月27日	2,120×300	C級	2,000×45	460×30	27,500	航空灯火一式	ILS VOR/TAC	9,245	37,600	新ターミナルビル 地区供用開始 H9.7月
多良間	〃	平成11年 10月29日	1,620×150	D級	1,500×45	77.5×18	7,700	PAPI RWYTIL	VOR/DME	989	1,750	新空港 供用開始 H15.10月
下地島	〃	昭和54年 7月24日	3,120×300	A級	3,000×60	3,880×30	129,200	航空灯火一式	VOR/DME, ASR/SSR ILS		2,390	

資料：沖縄県土木建築部空港課

図表 5-11 離島路線別航空輸送の実績

平成30年11月現在

航空路線	区間距離 (km)	機種	所要時間 (分)	運航便数	輸送実績											
					旅客(人)						貨物(kg)					
					平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮古～羽田	2,020	B 737 B 777	180	2/日	72,044	72,599	76,767	85,197	174,282	264,431	707,642	631,054	535,593	638,717	888,905	1,481,828
宮古～関西	1,530	B737	140	1/日	-	-	-	30,625	64,781	-	-	-	-	32,774	94,680	-
宮古～中部	1,628	B 737	160	1/日	-	-	-	-	-	36,180	-	-	-	-	-	4,279
宮古～福岡		B 737	135	1/日 (6~10月)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
那覇～宮古	352	B 737 DHC8	55	14/日	1,078,601	1,014,718	1,099,224	1,070,548	1,099,875	1,127,081	12,320,146	12,123,264	12,580,327	12,851,220	13,573,534	13,086,958
宮古～石垣	183	DHC8	35	2/日	62,486	65,293	62,761	70,705	71,454	76,119	333,855	411,824	423,336	370,846	339,750	383,849
宮古～多良間	86	DHC8	25	2/日	32,683	33,777	36,959	36,314	37,861	45,000	262,798	242,451	222,351	215,786	227,851	284,904

資料：機種・所要時間・運航便数のうち、県内路線については企画部交通政策課、県外路線については文化観光スポーツ部観光振興課、区間距離・旅客実績・貨物実績については地域・離島課作成(国土交通省「航空輸送統計年報(第3表)」より)

- 注) 1. 区間距離、機種、所要時間、運航便数は平成30年11月末現在で表示。
- 2. 運航便数の単位は、往復を1とする。
- 3. 離島発本土行きは、沖縄を経由する便を含まないものとする。
- 4. 「-」箇所は、データ不詳又はデータ未集計

## 第2節 通信

### 図表 5-12 市村別加入電話・公衆電話数

市町村名	離島名	平成25年9月末	平成26年9月末	平成27年9月末	平成28年9月末	平成29年9月末	平成30年9月末	平成25年9月末	平成26年9月末	平成27年9月末	平成28年9月末	平成29年9月末	平成30年9月末
		加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	加入電話数(加入)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)	公衆電話数(台)
宮古島市	宮古島・池間島	15,800	15,150	14,320	13,693	13,046	12,366	107	107	107	101	101	100
	大神島・来間島							0	0	0	0	0	0
	伊良部島・下地島							9	9	9	9	9	9
多良間村	多良間島	479	465	444	430	412	336	2	2	2	2	2	2
	水納島							0	0	0	0	0	0
宮古圏域計		16,409	15,615	14,764	14,123	13,458	12,702	118	118	118	112	112	111

資料：西日本電信電話株式会社

### 図表 5-13 市村別一般向けブロードバンドの提供状況

(平成30年12月現在)

市町村名	離島名	FTTH	ADSL	無線方式	CATV	備考
		サービス提供	サービス提供	サービス提供	サービス提供	
宮古圏域						
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	
	池間島	×	×	×	○	
	大神島	×	×	×	×	
	来間島	○	×	×	○	H30(FTTH)※※
	伊良部島	×	×	×	○	
	下地島	×	×	×	○	
多良間村	多良間島	○	×	×	○	H30(FTTH)※※
	水納島	×	×	×	×	

資料：総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

(用語説明)

- ・FTTH ……各家庭まで光ファイバーケーブルを敷設することにより、数十Mbps～最大1Gbps程度の超高速インターネットアクセスが可能なインターネット接続サービス。
- ・ADSL ……加入者宅の既存の電話線(メタルケーブル)にADSLモデム等を接続することにより、電話サービスと同時に高速インターネットの利用を可能とするインターネット接続サービス。
- ・無線方式 ……信号を伝えるケーブルの代わりに無線(電波)を使うインターネット接続サービス。
- ・CATV ……同軸ケーブルや光ファイバケーブルを使ってテレビの番組を分配するシステムのこと。このCATV網を利用して提供されるインターネット接続サービス。

注) 1. LTEは全離島市町村で利用可能。(ただし、島内の一部にエリア外がある。)

2. 表中の○印はサービス提供エリアであることを示す。(ただし、エリア内の一部地域においてサービス提供されている場合でも○印で表記している。)

3. 表中の×印は、サービス提供エリア外であることを示す。

4. 備考欄の年度は沖縄県離島地区ブロードバンド環境整備促進事業の実施年度である。

5. 備考欄の年度(※※)は沖縄県超高速ブロードバンド環境整備促進事業の実施年度である。

### 図表 5-14 テレビ・ラジオ視聴・聴取状況

(平成30年12月現在)

市町村名	離島名	テレビ視聴状況			ラジオ聴取状況			コミュニティFMの有無(局名)
		琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	A M		F M	
					琉球放送	ラジオ沖縄	FM沖縄	
宮古圏域								
宮古島市	宮古島	○	○	○	○	○	×	エフエムみやこ
	池間島	○	○	○	○	○	×	
	大神島	○	○	○	○	○	×	
	来間島	○	○	○	○	○	×	
	伊良部島	○	○	○	○	○	×	
	下地島	○	○	○	○	○	×	
多良間村	多良間島	○	○	○	○	○	×	エフエムみやこ
	水納島	○	○	○	○	○	×	

資料：総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部総合情報政策課

注) 1. 表中の○印は視聴・聴取可能(地理的条件等により、視聴・聴取しづらい地域も存在する。)、×印は視聴・聴取不可。

なお、NHKはテレビ・ラジオとも全地域で視聴・聴取可能。

2. FM沖縄の放送エリアは基本的に本島内。離島においては島内において聴こえるところと聴こえないところがある。

3. FM沖縄の宮古圏域においては、FM宮古がFM沖縄の番組を一部放送している。